



映画「ビリギャル」中国公開

昨年公開し大ヒットした映画「ビリギャル」が、本日から中国で公開されます。実写邦画が中国で上映されるのは5年ぶりです。本日北京や上海といった大都市で封切られたあと、順次 20,000～30,000 のスクリーンで一ヶ月にわたり公開される予定です。



中国版ポスター©2015 "Flying Colors" Film Partners

映画「ビリギャル」は、2015年5月公開後、興行収入 28 億円以上、観客動員数 230 万人以上と大ヒットしました。注目の女優 有村架純さんの主演作であり、ベストセラー「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話」の映画化ということでも話題となりました。監督、プロデューサーをそれぞれTBS社員がつかめ、出演者、スタッフがこの作品をきっかけに数々の賞を受賞しています。

中国では「高考(GAOKAO)」(日本でいう大学入試センター試験)が6月に行われることもあり、この作品が、中国の受験生へのエールになればと、現地関係者も期待しています。

監督: 土井裕泰のコメント

「日本のどこにでもいそうな一人の女の子が起こした小さな奇跡の物語が、中国全土で公開されるという大きな奇跡を起こしました。中国の観客の方達にどのように受け止めてもらえるのか、楽しみで仕方ありません。」

以上

※補足情報※ 映画「ビリギャル」

2015年5月1日公開 / 興行収入 28.4 億円 / 観客動員数 230 万人

主な受賞

第39回日本アカデミー賞

優秀主演女優賞(有村架純) / 優秀助演男優賞(伊藤淳史) / 優秀助演女優賞(吉田羊)
/ 新人俳優賞(有村架純)

第58回ブルーリボン賞

主演女優賞(有村架純、「ストロボ・エッジ」と合わせて受賞)
/ 助演女優賞(吉田羊、「脳内ポイズンベリー」「愛を積むひと」と合わせて受賞)

2016年エランドール賞 プロデューサー賞: 田中友幸基金賞(那須田淳)

2015年度新藤兼人賞 プロデューサー賞(那須田淳、進藤淳一)